

1. 業務名

兵庫県公式多言語観光Webサイトリニューアル業務

2. 業務の目的

ひょうご観光本部（以下、委託者という。）は、兵庫県と共有する「ひょうご新観光戦略（2023年～2027年度（令和5～9年度）」）に基づき、めざす姿「より深く、何度でも訪れたい地、HYOGO」の実現に向けて、様々な事業を展開している。

このような中、2024年の全国の訪日外国人観光客数は過去最高を記録し、2025年は大阪・関西万博、2027年にはワールドマスターズゲームズ関西が開催され、さらには2030年前後には神戸空港での国際定期便の運用開始を予定している。

本業務は、こうした好機を逃さないよう、重要な情報発信施策である観光公式Webサイト（「HYOGO! ナビ」および「Amazing Hyogo」）の統合リニューアルを行い、多くの国内・海外の観光客の兵庫県への来訪を促進し、「ひょうご新観光戦略」の目標達成に寄与する事を目的とする。

3. 現状・課題

- (1) 長年の運用過程で多くのコンテンツが追加されているため、国内外の需要に合わせた情報設計が必要となっている。
- (2) 管理画面が複数存在していることから運用効率が悪く、人的ミスが起きやすい環境。
- (3) 「HYOGO! ナビ」は日本語を原文とした機械翻訳、「Amazing Hyogo」は英語を原文とした機械翻訳となっており、対応言語も重複した形となっていることから、統合のうえ整理が必要。
- (4) 「HYOGO! ナビ」は6年前に構築されており、デザインや掲載情報等が古くなっている。

4. 本事業で実現したいこと

「ひょうご新観光戦略」のうち、主に以下の目標指標に貢献し、成果の最大化に向けたPDCAサイクルが回せる環境を構築すること。

●主な目標指標

観光消費額14,500億円

-延べ宿泊数(国内)1,500万人

-延べ宿泊数(外国人) 300万人

5. 対象Webサイト

[「HYOGO! ナビ」](#)

[「Amazing Hyogo」](#)

[「ひょうごロケ支援ネット」](#) ※現状別ドメインのサイトを移行想定

6. 契約期間・公開希望日

契約期間：契約締結日から令和8年3月31日まで

公開希望日：令和8年1月31日 ※具体的なスケジュール・公開範囲は協議する。

7. 予算上限

40,000,000円（消費税及び地方消費税を含む）

8. 主要ターゲット

- (1) 国内①：首都圏・（名古屋／広島／福岡経済圏）からの誘客
- (2) 国内②：近隣県（大阪、京都、岡山）からのリピート化
- (3) 海外：米国／台湾／香港／韓国／シンガポール

9. 基本要件・機能要件

(1) 対応言語・翻訳方法

ア 対応言語：日本語・英語・繁体字・簡体字・韓国語

イ 翻訳方法：全言語ネイティブ翻訳が理想だが、リニューアル対象となるコンテンツ量が多い為、英語はネイティブ翻訳を必須（一部対象外※別紙①参照）とし、その他の言語は機械翻訳も可とする。ただし、予算上限内で英語以外のネイティブ翻訳範囲が拡大可能な案がある場合は提案すること。なお、「Amazing Hyogo」の英文は全てネイティブ翻訳済みである。

(2) サイト構成

ア 現行サイトの中でリニューアル対象となるコンテンツを「別紙①」に整理している。参考のうえ最適なサイト構造を提案すること。

イ 国内およびインバウンド需要から効果的と考える新たなコンテンツ案があれば提案すること。

ウ ひょうごロケ支援ネットは、現在「hyogo-film.jp」を使用しているが、リニューアル後は「hyogo-tourism.jp」に移行する。

(3) リニューアル対象としないコンテンツ

以下のコンテンツはリニューアル対象としない（※「別紙①」に記載が無いコンテンツ）。

1. ”知る・学ぶ・体験する”五感で楽しむひょうご再発見
2. 令和・万葉集ゆかりの地
3. ひょうご安心旅
4. （ひょうごロケ支援ネット内）ロケーション協力施設募集

(4) スtockコンテンツについて

ア 観光スポットや口コミ記事など、現在2つのWebサイトで合わせて約1,600件存在している。

HYOGO! ナビ	観光スポット	985件	
	口コミ記事	416件	
	体験	67件	(テロワール旅内)
	イベント	9件	(テロワール旅内)
	モデルコース	123件	
	モデルコース	7件	(テロワール旅内)
Amazing Hyogo	Features	26件	
	Reviews	42件	
	Food	10件	
合計		1,685件	

※令和7年4月11日時点

上記のうち、リニューアル後の日本語サイトは「HYOGO! ナビ」内のコンテンツ全てを対象とする。（※「Amazing Hyogo」の英語コンテンツを日本語にする必要はない）

ネイティブ翻訳対象のコンテンツは「別紙①」の「ネイティブ翻訳必須の言語」列に記載があるものを対象とする。

ただし、ネイティブ翻訳対象とする「観光スポット」・「記事」の件数については、インバウンド需要を鑑み、効果的なコンテンツを予算上限と照らし合わせて選定の上、ネイティブ翻訳対象コンテンツとして、理由と併せて提案すること。

イ 観光スポットの基本情報について

営業時間や電話番号など、基本情報のメンテナンス（アップデート）が必要なスポットが散見される状況が課題である。1,000件近くあるスポット情報全ての定期更新は難しいことから、リニューアルに伴い基本情報は移行対象とせず、各スポットのWebサイト等への誘導で対応する事とする。（※上記課題が解消され、かつサイト評価の低下を防ぐため外部リンクに頼らない手法がある場合はこの限りではない。）

なお、一部の観光スポットに掲載されている「ユニバーサル情報」に関しては定期的に情報更新していることから移行対象とする。

ウ コンテンツ移行にあたり、現行サイトデータベースはCSV形式で委託者から提供する。

エ 記事コンテンツの一部は外部メディアの記事を転載しているものがあるため、重複コンテンツとならない対策（noindex、canonical等）を行うこと。

10. 委託者で運用するコンテンツについて

- (1) 「別紙①」の「管理画面更新対象」列に「○」があるコンテンツは委託者で管理画面から追加、編集、削除が可能にすること。
- (2) 管理画面からの更新はコーディングの知見がない担当者でも対応可能な仕様とすること。
- (3) 管理画面からの操作方法が理解できる分かり易いマニュアルを用意すること。
- (4) 運用担当職員へのレクチャーを行うこと。
- (5) 操作方法における不明点等について適宜対応すること。

11. 旅行会社向けページ

- (1) 旅行会社向けページはパスワードによる認証機能を設けること。（※パスワードは共通で可能。代理店へのパスワード共有は委託者が行う※IDは不要）旅行会社向けの体験・ツアーページにはタリフ表（PDF）が貼り付け（またはリンク）されている。そのため、CMS管理画面で資料（PDF）の貼り付けまたはリンクの登録ができるようにすること。
- (2) 体験・ツアーコンテンツの編集や登録は、1つのデータで管理し、一般観光客向けと旅行会社向けに同時に表示でき、且つ旅行会社向けページにのみタリフ表等必要な情報が表示されるように制御すること。
なお、現在の旅行会向けページへのログイン情報はプロポーザル参加企業に当DMOより共有する。

12. その他Webサイトに実装したい機能

- (1) 「別紙②」の機能要求一覧に記載の機能は実装すること。
- (2) 「4 本事業で実現したいこと」を実現するために効果的な機能について提案すること。
- (3) 現在委託者で[運用しているInstagram](#)（ハッシュタグ「#兵庫テロワール旅」）を活用した機能を実装すること（日本語のみ）。
- (4) モデルコースではMAP上でコース経路を分かり易く表示させる最適なMAPツールを提案すること。
- (5) 観光スポット等、紹介している施設の位置情報（アクセス情報）を分かり易く表示させること。

13. テキスト・画像の支給

- (1) 現行Webサイトのテキスト（※機械翻訳後のテキスト除く）、画像データについては委託者から受託者へ支給する。
- (2) 「別紙①」で新設としているコンテンツについては受託者側で第3者の著作権を侵害しない事を前提に制作すること。

14. 委託業務範囲

- (1) Webサイトの情報設計、各種要件定義、ディレクション、デザイン、CMS構築、新設コンテンツのライティング、ネイティブ翻訳、サーバー等システムインフラ構築、公開作業、品質管理、アクセス解析含む公開後の効果測定環境の構築、マニ

- ュアル作成・職員向け研修など、当該業務目的、実現したい成果に必要な業務を委託する。
- (2) 現行サイトの運用事業者とデータの受け取りや形式等の調整業務。
 - (3) 新Webサイト公開年度内の保守

15. 運用要件

- (1) ドメイン・SSL証明書の維持管理
- (2) サーバの維持管理
- (3) CMSおよび使用している拡張機能、API等のバージョン管理
- (4) アクセス解析等による現状課題分析及び分析結果を踏まえた改善策提案（最低1回／四半期）
- (5) 機械翻訳の維持管理
- (6) その他サイトに実装する機能やツールの維持管理
- (7) スポット15件の追加。※翻訳含む
- (8) 記事5件、モデルコース2件の追加および翻訳（英語）※取材含む
- (9) リンク切れのチェックおよび修正
- (10) レイアウト、デザイン変更が伴わないテキストの加筆修正や画像などの差し替え（1人日／月程度）
- (11) 障害対応
- (12) セキュリティパッチの適用等脆弱性対策

16. インフラ・システム要件

- (1) ドメイン

現行ドメイン「hyogo-tourism.jp」を使用する事。なお、リニューアルにあたりドメインは移管する想定の為、ドメイン移管、DNSの設定等も業務範囲となる。なお、移行対象となるひょうごロケ支援ネットのドメイン「hyogo-film.jp」については、移行後も一定期間保持し、旧ドメインから新サイトへのリダイレクト設定等対応すること。
- (2) サーバー

新サイト運用のために、ランニングコスト、スペック等を考慮した最適なサーバーを提案すること。サーバー証明書（SSL証明書）による暗号化通信は必須とする。なお、冗長化とバックアップ対応がなされており、原則、毎日データがバックアップされ、万が一障害が発生した場合は、速やかに復旧させるとともに、少なくとも前日のバックアップ時点までのデータで回復が図れること。
- (3) メールアドレスの設定変更

サーバー変更に伴いメールサーバーも変更になる為、メーラー（Outlook）への設定内容を当DMOへ共有する事。なお、対象となるメールアドレスは50個前後となる。
- (4) CMS

CMSはサポートが受けられる製品であることを前提とし、使用期間や、利用者数、バージョンアップなどにより、ソフトウェアライセンスの費用が増額とならないようにすること。

高いセキュリティレベルを確保できる場合は、オープンソースの CMS の採用も認める。

(5) 対象ブラウザ

以下のブラウザでの表示を保証すること。

ブラウザ（PC）： Microsoft Edge最新版 ・ Google Chrome最新版 ・ Fire Fox最新版 ・ Safari最新版

ブラウザ（スマホ）： Google Chrome最新版 ・ Safari最新版

(6) アクセス計測

「4. 本事業で実現したいこと」に基づき、Webサイト上で計測が必要なユーザー行動、CVの計測が可能な設定を行うこと。

17. 現行サイトのGA4権限の付与

- (1) 企画提案にあたり、現行サイトの分析が必要な場合は4月24日までに以下まで申請する事。

申請先：inoue@hyogo-tourism.jp （ひょうご観光本部 担当：井上）

18. 希望提案事項

- (1) リニューアル後のWebサイトKPI

「4. 本事業で実現したいこと」の実現に必要なWebサイトのKPIを提案すること。なお、具体的な数値は受託決定後に委託者と協議することとし、提案時はWebサイト上で計測する項目（例：エンゲージメント率 など）およびその理由とする。

- (2) サイト構成

本仕様書および現行サイト等を参考に情報設計の上、リニューアル後のWebサイトの構成を提案すること。なお、静的なページと動的なページが判別できるようにすること。

- (3) 新サイト名および新ロゴ

本事業で日本語版と外国語版サイトを統合するにあたり、サイト名の変更を提案する場合は新たなサイト名およびロゴ案を提案する事。なお、現行サイト名を継続する提案も可とする。

- (4) UI/UX設計案

先進的で時代を先取りしたものとし、Webサイトを訪問したユーザーが必要な情報にスムーズにアクセスでき、兵庫県への来訪意欲を促進させる設計とすること。

- (5) スケジュール

各工程ごとに公開までのスケジュールが判別可能なスケジュール案を提案すること。

- (6) プロジェクト体制図

本事業を推進する体制図を提示すること。構成する各メンバーの「役割」「連絡体制」が判別できること。なお、各メンバーの経験値（類似実績、保有資格等）があることが望ましい。

(7) SEO対策

リニューアル後のWebサイトにおけるSEO対策について提案すること。「対策項目」「対策内容」および「パフォーマンスの分析」方法が提示されていること。

(8) CMSおよびサーバー・ドメイン

CMS及びサーバーについて、その選定理由を具体的に提示すること。

(9) リニューアルにかかる見積

本事業にかかる見積書を提示すること。なお、見積書は項目、数量、単価が判別できるようにすること。公開後の年度内の保守も含む。

(10) 運用にかかる見積

令和8年4月～令和9年3月31日までの1年間のランニングコストについて「15. 運用要件」も参照し提示すること。なお、見積書は項目、数量、単価が判別できるようにすることとし、外部サービスやツールを利用する場合は使用料が判別できるようにすること。

(11) 自由提案

「4. 本事業で実現したいこと」の実現にあたり、仕様書に記載の内容以外で有効な企画や機能などがあれば提案すること。

(12) 品質管理項目

Webサイトの構築にあたり、SEO、アクセシビリティ、セキュリティなどWebサイトの品質を担保する項目および対応策を提示すること。

(13) 類似事例

本事業と同様の類似事例を提示すること。成果が分かるようにできるだけ具体的なことが望ましい。なお、事例の固有名詞（団体名や自治体名）が契約上表記できない場合は不要である。

19. 納品物・納品方法

- (1) サイト仕様書／設計書：Webサイトの構造・機能・公開画面・管理画面の仕様が確認できるドキュメント
- (2) 運用マニュアル（手順書）：Webサイトの運用（データ登録・編集・削除等）に必要な操作手順が示されたマニュアル
- (3) 運用連絡体制：公開後（保守運用）における通常時と緊急時の連絡体制図

20. 参加資格

- (1) 過去5年以内に類似実績（多言語Webサイトの構築）を有すること。

21. 事業実施上の留意点等

(1) 業務の進捗管理

本業務の進め方について、受託者は、委託者と密に協議、連絡調整を行い、適切なスケジュール管理を行うこと。

(2) 業務の履行に関する措置

本業務に履行については、委託者の指示に従うこと。

(3) 成果品の利用（二次利用）

本事業の成果物に係る権利は、事業実施者が従前権利を有していたものを除き、

原則委託者に帰属する。

また、加工及び二次利用する場合は、事前に受託者と協議することとする。

なお、これらの権利について、第三者と紛争等が生じた場合は、受託者がその責任において対処すること。

ただし、委託者より支給される資料や写真等についてはこの限りではない。

(4) 機密の保持

受託者は本業務を通じて知り得た情報を契約以外の目的に利用し、第三者に提供してはならない。また、本業務に関して知り得た情報の漏洩、滅失、毀損の防止、その他適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。契約終了後もまた同様とする。

(5) 個人情報の保護

受託者は、本業務を履行する上で個人情報を取り扱う場合、兵庫県個人情報保護条例を遵守しなければならない。

(6) 著作権・肖像権

受託事業者は、委託者が提供する画像等を除き、成果物が他社の所有権や著作権を侵害しないことを保証し、制作に関して著作権の許諾など必要な手続きを行うこと。また、使用する写真の被写体が人物の場合、肖像権の侵害がないように留意すること。

(7) 本業務の契約履行期間の満了、全部もしくは一部の解除、またはその他契約の終了事由の如何を問わず、本業務が終了となる場合には、受託者は、委託者の指示のもと、本業務終了日までに委託者や新たな受託者が継続して本業務を遂行できるよう必要な措置を講じるため、引き継ぎを実施すること。なお、引継ぎに係る費用は本契約金額に含まれるものとし、新たな費用は発生しないものとして取り扱うこと。